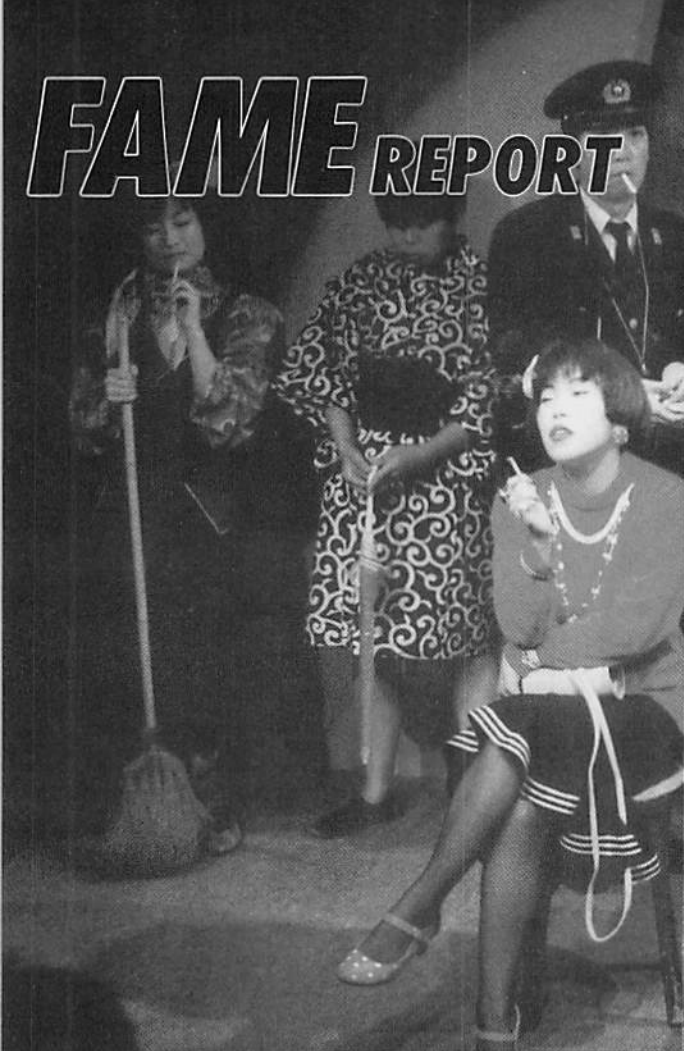


FAME REPORT



はたして5年後に劇団パノラマ☆アワーは天下を取るのか!?
写真は1月公演の別役実作右来左往演出「天才バカボンのパパなのだ」より

5年後には 天下を取る

劇団パノラマ☆アワー柿おとし連続公演終了

京都における発表の場が少ないことは今にはじまったことではない。その証拠に多くの小劇団が稽古場さえ持てないのが現状である。しかし、そんな状況を打破すべく、烏丸今出川にある自らの稽古場を劇場「P.A.C.T」としてリニューアルさせ、ほぼ3日に一度というハイペースで柿おとし連続公演という偉業を成し遂げたのが劇団パノラマ☆アワーである。

夢の遊眠社の解散で、小劇団がもてはやされる時代はもはやすぎさった。今の時代ひとつの芝居を打つたびに赤字を抱え込んでしまい、その借金を返し終わってからのでない、次の芝居は打つことが出来ないのである。このような状況について主宰の右来左往氏は次のように語ってくれた。

「このままでは生活と演劇に壁を作ってしまう。これでは生きざまとしての芝居は無理です。ですから、今はただ、いかに細々とやり続けていくかが問題なんです。まあ、見て下さい。5年後には天下を取りますから」

さらに金銭に左右されないような状況をも作りたいという右来氏は、劇団パノラマ☆アワーが大坂公演を行う5月、7月の期間に「P.A.C.T」を破格値で貸し出すとのこと。ただし「この可能性を見つけてくださる人」に限る。詳細は劇団事務所771-7188まで。